

# 飼料用米を活用した豚肉の加工・販売

(岐阜県：菖蒲谷牧場)

## 取組項目

飼養管理	良質堆肥の生産	堆肥の広域流通	国産飼料生産・利用	有機畜産	その他(※)
			○		

(※) 畜産GAP、農場HACCP、労働環境の改善、消費者理解の醸成 等該当するものを記入

### <取組主体について>

- ・所在地：岐阜県揖斐郡揖斐川町
- ・代表者：山川忠一郎
- ・飼養頭数：総頭数535頭（母豚54頭、年間出荷頭数336頭）
- ・飼料作物作付面積：31ha（飼料用米31ha）
- ・雇用者数：2名（R4.2時点）（雇用1人、パート1人）



菖蒲谷牧場生産の豚肉

### <取組について>

#### ○ 概要

- ・養豚業のほか、生産した畜産物の加工（ハム、ソーセージ等）や米・麦・大豆の栽培も実施。
- ・養豚は本人夫妻、米・麦・大豆の生産は本人と父と雇用1人、畜産物の加工は母と妹とパート1人が行い、家族の中で仕事の分担を明確化。
- ・平成20年から地域内の稲作農家の協力を仰ぎ、自ら飼料用米の生産を開始するとともに、自家生産の菜種（菜種油生産販売、搾油は委託）の搾り粕も活用し、自家配合により豚の飼料として利用。
- ・飼料用米31haの他に米、麦、大豆、菜種等6ha程度生産しており、自家生産された堆肥をその圃場に還元している。
- ・豚の飼料に飼料用米を利用し、飼料の約6割に配合。
- ・飼料にヨモギやビタミンEを添加して給与し、格付け「中」以上の豚肉を「飛騨けんとん・美濃けんとん」として地元農協等で販売。
- ・自宅敷地内の加工場で学校、農協婦人部を対象にソーセージ作り教室を開催していたが、現在は新型コロナウイルス禍で休止中。



小学生手作りソーセージ作り教室

#### 菖蒲谷牧場

飼料用米を生産し、自家配合の飼料を給与

豚肉提供

#### 地元農協等

「飛騨けんとん・美濃けんとん」販売